

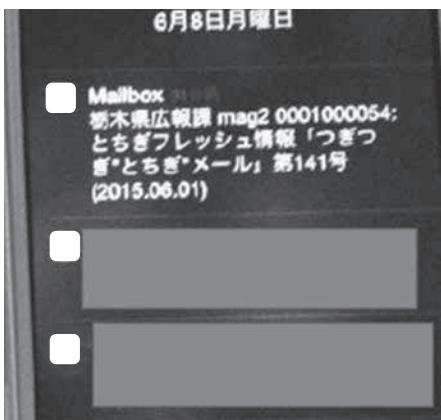


星 雅人 議員

メールマガジンによる
市からの情報発信について

答弁(総合政策部長) 情報発信については、「大田原市地域ICT総合推進計画」にある31の取組みの一つとして計画に盛り込んでいます。計画の実施にあたっては、限られた資源を有効に活用するため、平成26年度初めに計画の実施時期を見直し、各々の取組みの優先付けを行い、その結果を反映し

た実行計画を大田原市電子市役所推進本部会議において決定し、現在この計画に基づいて順次進めているところです。この実行計画では、SNSを利用した情報発信を行い、その次にメールマガジンでの情報発信を行うこととなつています。これにより昨年7月からフェイスブック、今年4月からユーチューブを活用した情報発信を開始し、メールマガジンについては、平成28年度に開始する計画となつてい



栃木県から送られてくるメールマガジン



小野寺 尚武 議員

新庁舎建設について

質問 新庁舎建設にあたり、完成までのスケジュールと財源計画について伺います。
答弁(総合政策部長) 現在、「大田原市庁舎復興再整備基本構想」の内容をより具体化するため、職員で組織する「大田原市庁舎復興再整備基本計画策定委員会」において、基本計画案を検討しています。基本計画の策定後は、基本設計の発注を行い、本年度中に完了するよう進めていきます。基本設計策定後は、実施設計と工事とを

あわせて発注するデザインビルドの手法を含めて検討し、平成31年度の完成を目指していきます。
財源計画については、公共施設等整備基金及び合併特例債を活用し、加えて国の震災復興支援を見込んでおりますが、平成27年度末で一旦終了することになり、その後、新たな財政支援措置が講じられるものと考えておりますので、国の動向を注視しながら、国の財政支援措置を最大限に活用し、庁舎整備を進めていきます。



旧本庁舎の解体の様子

たいと考えています。
※SNS：登録された利用者が同士が交流できるウェブサイトの会員制サービス